



やまがた緑環境税を活用して

地域の森づくり活動を!

平成29年度山形県みどり豊かな森林づくり推進事業による県民参加の森づくり活動の募集を行います。

■支援する活動内容

- 平成29年度中に実施する取組み
- ①豊かな森づくり活動
- ②自然環境保全活動
- ③森や自然とのふれあい活動
- ④木に親しむ環境づくり

■募集期間

平成29年1月10日～2月6日まで

※募集内容など詳細につきましては左記までお問い合わせください。また、事業の実施については、平成29年度の予算成立が前提となりますのでご了承ください。

■産業課林政農村整備係

☎52-2111

最上総合支庁森林整備課

☎29-1350

借入金返済に関する

相談窓口のご案内

東北財務局山形財務事務所では、借入金返済に関する相談窓口を開設しています。相談員が借金の状況等をお伺いし、必要

に応じて、弁護士等の専門家に引き継ぎます。相談は秘密厳守・無料。お気軽にご相談を!

の申告書作成をぜひお試しください。

■相談専用電話

023-641-5201

■場所

山形財務事務所 1階理財課

■受付

月曜日～金曜日(祝、年末年始除く)

8時30分～12時、13時～16時30分

■山形財務事務所理財課

☎023-641-5178

「がん患者相談室」のご案内

■受付時間

8時30分～17時(土日・祝を除く)

■相談場所

山形大学医学部附属病院

がん患者相談室(受付力ワンター左手)

■相談方法

対面相談または電話相談

☎023-628-5159

申告書作成会場開設のご案内

@新庄税務署

新庄税務署の申告書作成会場は、新庄税務署2階会議室です。なお、開設期間前は、申告書作成窓口などは設置していません。また、申告書作成会場は大変混雑し、長時間お待ちいただく場合があります。国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用し、ご自宅で

県立庄内職業能力開発センター

オープンキャンパスのご案内

■日時

平成29年1月22日(日)

午前9時30分～11時30分

午前13時30分～15時30分

■場所

県立庄内職業能力開発センター

(酒田市京田三丁目57-4)

■内容

金属技術科に関する概要説明及び施設内見学、体験実習(3次元CADによるモデリング)など

■対象者

入学希望者(中学・高校在校生、求職者)

■参加費

無料(電話で事前にお申し込みください)

☎0234-3112700

県立庄内職業能力開発センター

金山町では平成29年度から子育て支援を拡大します!

町民参加型

子育て応援宣言のフレーズを大募集!

「子供も親も しあわせな子育てができる町」のシンボルとして

金山町では、安心して楽しく子どもを育てることができる町、子供がみんなに守られ育つ町のシンボルとして「かねやま子育て応援宣言(案)」を宣言し、子育て支援をさらに強化します。町民のみなさんの思いを反映したいと思いますので、宣言(案)の「家庭、地域社会、学校教育、企業、行政」に係る部分について皆さんが理想とする姿をフレーズにいただきご応募ください!

かねやま子育て応援宣言(案)

かけがえのない「いのち」を産み、育てていくことは尊いものであり、地域の宝である子どもの健やかな成長は町民すべての願いです。

- 「〇〇家庭」
- 「〇〇地域社会」
- 「〇〇学校教育」
- 「〇〇企業」
- 「〇〇行政」

このフレーズを募集!

例: ワークライフバランスを応援する企業  
子どもを真ん中に置いた行政 など

がそれぞれの役割を連携させ、安心して子育てできる環境づくりにより、すべての子供が守られ、すこやかに育つ町をめざし、ここに「子育てを応援する町かねやま」を宣言します。

応募資格

金山町在住の方(年齢制限なし、お子さんとの連名も可)

締切

平成29年1月18日(水)

申込方法

町ホームページに掲載している応募用紙にご記入のうえ、下記までご提出ください。また、応募するフレーズ・お名前・ご住所・電話番号を明記して頂ければ、所定の応募用紙以外でも郵送やFAX、メールで受け付けいたします。

採用された方へ

ワンフレーズ採用ごとに「図書券5,000円分&米の娘ぶた5,000円分」を贈呈!

※採用された方には個別にご連絡いたします。

お問い合わせは

役場総務課総合政策係まで ☎52-2111 FAX52-2004  
メール: seisaku@town.kaneyama.yamagata.jp



金山町の人口は、5,844人  
11月末現在

- 男性 2,827人 (-8)
- 女性 3,017人 (-13)
- 世帯数 1,784世帯

11月の異動

- 出生 / 0人
- 死亡 / 9人
- 転入 / 2人
- 転出 / 14人

編集後記

▼今月号は第2貸工場のオープンにあわせ、金山の餃子特集しました。実を言っても筆者は大の餃子好き。毎日食べても飽きません。今では国民食と言ってもよいほどによく食べられる餃子ですが、日本で食べられるようになったのは昭和初期と意外と新しい食べ物。ちなみに生の餃子をそのまま焼いて食べる焼餃子は日本が始めた食べ方。発祥の地とされる中国では元々水餃子がメインだったようです。

▼平成29年がスタート。今年は西暦、良い運気を「とり」込んでいきたいものです。今年も広報かねやまをよろしく願います。(うま)